

福祉 おおさか

4月号
(505号)

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 篠矢 忠
大阪市中央区中寺1-1-54 大阪府社会福祉指導センター内
TEL.06-6762-9486 FAX.06-6762-9487
http://www.osakafusyakyō.or.jp
定価 1部 30円 年360円(郵送料別)

主要記事

1面、4~5面 2005年度府社協事業計画
6~7面 施設 通 信

骨髄バンク創設に力を注いだ 女性陶芸家の物語 田中裕子 主演

日 時:4月28日(木) 13時30分~15時30分
場 所:大阪社会福祉指導センター5階ホール
問合せ:府社協ボランティア・市民活動センター



2005年度 府社協事業計画 「地方の時代」に備え 多様な福祉活動を展開

府社協(松廣屋慎二会長)は、3月25日に理事会および評議員会を開催し、2005年度事業計画と予算を決定しました。

「三位一体の改革」に伴い、「地方の時代」への十分な備えが求められるなか、引き続き個人の尊厳を旨とし、利用者の立場に立った社会福祉制度の実現をめざす取り組みを進めながら、地域福祉の充実、住民自治の発展に貢献できる多様な福祉活動を旺盛に展開していきます。

三位一体改革へ対応

本年度は、こうした基本方針を踏まえ、市町村、中核市、指定都市の連合体的な性格を持つ広域社協としての役割を明らかにしながら、①市町村社協、福祉施設、民生委員児童委員、府、市町村専門機関等と協働した、府民を守る健康セーフティネットの構築②

三位一体改革、社会福祉諸制度見直し等への対応③社会福祉法人の社会貢献事業の発展に取り組んでいきます。

個人情報保護を啓発

2年目に入る④福祉と人権3カ年計画の着実な推進を図り、⑤福祉系大学、専門機関との連携によるスーパーバイザー(福祉現場の専門職員)の養成事業、⑥大阪NPOセンターとの協働宣言に基づく自治型福祉NPOの創出にも力を注ぎます。本年4月から全面施行される⑦個人情報保護法の啓発を行い、その取り組みの体制整備を進めます。

また、社会福祉法で法制化された利用者保護のための⑧地域福祉権利擁護事業や⑨運営適正化委員会事業(苦情解決事業)のいつそうの充実を図り、⑩福祉サービス第三者評価事業を軌道にのせていきます。

防災 救援体制づくり

⑪地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定促進を行い、新たに⑫防災、災害救援活動体制の整備にも取り組んでいきます。

そして、社会保障制度の見直しや規制緩和の動きに対応しながら⑬社会福祉法人の経営基盤の強化に取り組み、⑭中期発展計画を策定し、⑮事務局職員の能力開発や事務・事業の見直しを進めていきます。

陽春四月。新しい出で立ちの季節である▼本紙も本号から「施設通信」と合体し従来のタブロイド判からA4判8ページ2色刷りで再出発した▼大阪府では新規事業として、看護の実習プランの中に「笑い」を取り入れる。なにわらしい試みだといえる▼笑いは人類のみに許された特権だし、笑いが健康に有効だという研究が近年数多く報告されている。また最近「日本笑い学会」も発足している▼さらにアメリカでは、かなりの病院が「ユーモアルーム」を設け、コメディ映画や道化などで回復に役立っている▼府の具体策は府立上方演芸資料館(ワツハ上方)ならば、で年に数回講座を開き、実際の看護を想定してプロの落語家、漫才師などから会話を応対の仕方を勉強する。その成果を看護の現場で実践し、検討会を設け、研究を続ける▼府立健康科学センターでも二年前から施設内で寄席を開き、来場者の唾液を分析し、笑いの効果を調べているが結果は55%の人にストレスの減少が見られた▼福岡県久留米市の共生館福祉医療専門学校では、新学期から「芸能福祉科」を開講する。福祉の学習に加えNPO法人「博多笑いの塾」のメンバーらを講師に笑いの技を磨くという▼大阪でもぜひ福祉、介護、教育等で幅広く取組んでほしい。(関)

International Trade Fair on Barrier Free Equipments & Subsidizations for the Elderly & the Disabled

BARRIER FREE 2005

会 期 2005年 4月21日(木)~23日(土) 午前10時~午後5時

会 場 インテックス大阪 地下鉄・ニュートラム、中ふ頭下車すぐ

- 住まいと暮らしゾーン
- 介護予防・リハビリゾーン
- 交通バリアフリーゾーン
- 各種福祉セミナー

http://www.itp.gr/bf/

主 催 (社福)大阪府社会協議会・テレビ大阪

共 催 (財)大阪府地域福祉推進財団

入場無料